

のた市議会 だより

Noda City
Council News

第165号

令和7年2月15日発行

12月定例会

特集 令和6年の議会活動



目次

特集:令和6年の議会活動	P.2
常任委員会の行政視察	P.4
常任委員会	P.6
一般質問	P.8
審議結果	P.15
お知らせ	P.16

本会議・委員会での傍聴

令和6年の傍聴は、本会議に180人、常任委員会等に28人、合計で208人が傍聴されました。
(※人数は全て延べ人数)



本会議の傍聴を希望する方は、本会議当日、市役所低層棟5階の傍聴受付までお越しください。
常任委員会等の傍聴を希望する方は、委員会当日、市役所低層棟3階の議会事務局までお越しください。委員長の許可により傍聴することができます。

委員会での請願・陳情の趣旨説明

常任委員会等の改善と活性化の取組の一環として、請願・陳情の提出者は、希望により審査する委員会の休憩中において趣旨説明をすることができます。

令和6年は3人の方が趣旨説明を行いました。



議会中継・ホームページへのアクセス

令和6年の本会議のインターネット中継には1万780件、市議会ホームページには2万438件のアクセスがありました。インターネット中継はライブと録画で見ることができます。

録画中継は、本会議開催日のおおむね3日後から御覧いただくことができます。なお、過去4年分を視聴できます。

議会中継のアクセス方法の詳細は、14ページをご覧ください。

児童・生徒の議場見学

市内の小学3年生の社会科学習の一環として、議場見学の受入れをしています。

令和6年は市内13校546人の児童が議会のしくみについて学習しました。



議場ウエディング

市では、結婚式を挙げていないカップルに、野田市議会議場で挙式する「議場ウエディング」を提案しています。令和6年は1組のカップルが野田市で未来への一步を踏み出す挙式を行いました。



特集 令和6年の議会活動

市議会には、定例会と臨時会があり、会期中に本会議や委員会を開いて議案などの審議を行います。令和6年は4回の定例会のほか、臨時会を1回開催し審議を行いました。

その中で、本会議は合わせて26回開催しました。そのほか、常任委員会を27回、特別委員会を8回、広報委員会を6回、議会運営委員会を14回開催し、合計81回の会議を開催しました。

審議案件

市議会で審議する案件は、市長や議員が提案する議案と、市民から提出される請願や陳情があります。

令和6年は市長提出議案109件(前年比3件増)、議員提出議案は6件(前年比4件減)、請願・陳情は12件(前年比4件増)となり、合計127件を審議しました。

案件及び審議の状況

議決結果	市長提出案件						議員提出案件			請願	陳情	合計
	条例	予算	決算	契約	専決処分	その他	条例	意見書	その他			
可決	30	30		4		22		4				90
修正可決												0
同意						13						13
認定			7									7
承認					3							3
推薦												0
否決								2				2
採択										2	1	3
不採択										3	6	9
撤回												0
閉会中継続審査												0
小計	30	30	7	4	3	35	0	6	0	5	7	127
合計	109						6			12		127

一般質問

一般質問通告項目(質問項目の多かった上位5分野)

順位	分野	項目数
1	保健福祉行政	42(43)
2	教育行政	40(33)
3	行財政運営	35(32)
4	防犯防災行政	22(22)
5	土木行政	14(19)

カッコ内は前年の件数

一般質問とは、議員が議案とは別に市政全般について質問し、市長などが答えるものです。

令和6年の一般質問は、昨年から7人増え77人の議員が登壇し、子育て支援に関連することや、災害対策、公共施設の維持管理等、多岐にわたる項目について活発な質問が行われました。

常任委員会の行政

【愛知県東浦町・町立緒川小学校の取組】
町立緒川小学校は、オープンスペースを活用し、個性化教育や独自カリキュラムとして、はげみ教育、集団学習、週間プログラム学習、総合学習、オープン・タイム、集団活動を実施している。
本市においても、教育プログラムやオープンスペースを生かした教育改革について、検討すべきと考える。



【鳥取県米子市・重層的支援体制整備事業】
米子市では、令和5年度に重層的支援体制整備事業を本格実施した。この事業では、住民の支援ニーズに対応するため、包括的相談支援事業、参加支援事業、地域づくり事業、多機関協働事業、アウトリーチ等を通じた継続的な支援事業を一体的に実施している。
総合相談支援センターの運営体制や支援会議の在り方などについて、本市も参考にすべきと考える。



【京都府舞鶴市・子育て交流施設あそびあむ】
舞鶴市では、子供たちが遊びを通して健全に発達することを目標に、子育て交流施設あそびあむをオープンした。
当該施設では、身近にあるものを利用した遊びを提供している。また、遊び方は利用者自身が考えるものとなっている。こういった取組は本市の子ども館にも取り入れていくべきと考える。



文教福祉委員会

令和6年
10月28日(月)～30日(水)

視察

常任委員会で他自治体の先進事例を調査しましたので、以下に概要を報告します。
詳細は、ホームページに掲載しておりますので、併せて御覧ください。



総務委員会

令和6年
10月28日(月)～30日(水)

【大分県別府市・外国人留学生との連携によるまちづくり】

別府市では、大学・県・市の連携により立命館アジア太平洋大学が開校した。また、別府市外国人留学生地域活動助成金を交付し、留学生による地域活動をアシストしている。
本市でも多文化共生の実現のため、外国人留学生が適切に行政サービスを受け、社会の一員として包摂される事業を展開していく必要があると考える。



【福岡県宮若市・スモールコンセッション方式】

宮若市では、自治体が所有・取得する遊休不動産を、官民連携で地域課題の解決やエリア価値向上につなげる取組を進めている。
本市では、福田地区の学校配置適正化の検討を進めているが、統廃合により廃校舎が生じることも考えられることから、宮若市の事例を参考としたいと考える。



【熊本県荒尾市・

荒尾ウエルビーイングスマートシティ実行計画】

荒尾市では、ウエルネス（心身ともに健康な状態）をコンセプトに、ヘルスケアデータ活用などに取り組み、健康で快適に過ごせる住環境や賑わいを創出する事業を広大な未利用地で進めている。
本市でも、元気で明るい家庭を築けるまちを目指し、健康スポーツ文化都市を宣言している。先進技術を活用し、住民のウエルビーイング向上を図る荒尾市の取組を参考としたいと考える。



環境経済委員会

令和6年
10月1日(火)～3日(木)

【宮城県石巻市・水辺を生かした地域活性化事業】

石巻市では、河川堤防背後に盛土を行い各施設等と堤防の一体的空間を創出している。この堤防一体空間を活用し、イベントや営業活動、広報等を行い、市の認知度向上や賑わいの創出を図っている。
本市も河川に囲まれており、市街地に入れば歴史的建造物も多い。それらを生かした拠点づくりを進め、まちの活性化につなげていくべきと考える。



【山形県上市市・ランドバンク事業(空き家・空き地対策)】

上市市では、NPO法人かみのやまランドバンクを設立し、良好な居住環境を生み出して土地の価値を高める小規模連鎖型区画再編事業を進めている。
本市でも、空き家・空き地問題の対応のため、上市市と同様の方式を取り入れ、自主的・実践的な取組主体を創設することが有効であると考える。



【秋田県横手市・よこて農業創生大学事業】

よこて農業創生大学では、2年間のカリキュラムで、栽培技術の基本から農業経営やマーケティングなどの実践的なノウハウを修得することができる。
本市でも、農家の所得向上や人材育成、農産物のブランド化などを行い、農業を持続可能な産業に発展させていく必要がある。そのためにも、農業全体を俯瞰できる体制づくりに今後取り組むべきと考える。



建設委員会

令和6年
11月6日(水)～8日(金)

【岡山県倉敷市・倉敷市都市景観条例】

倉敷市では、豊かな自然と歴史的環境を生かした都市景観を次世代に引き継ぐため、景観計画及び景観条例を定め、市内全域を景観計画区域に指定している。

本市でも、市街地景観や歴史的景観など景観を地区別に捉えることや、市民・事業者・行政との連携について、倉敷市の取組を参考に市民の意見を取り入れ進めていくべきと考える。



【岡山県笠岡市・

A-1による診断技術を導入した水道管路更新計画】

笠岡市では、民間事業者と提携し、A-1技術を用いて土中の水道管路の状態を見える化するなどで、その診断結果をより効率的な管路更新計画の立案につなげている。

本市でも、A-1診断技術をいち早く導入し、管路更新計画に活用することが、強靱化された災害に強いライフラインに寄与すると考える。



【岐阜県大垣市・まちなかテラス】

大垣市では、広場と水辺を有機的に活用することで、市内エリアの一体的な回遊性を創出することを目指し、大垣城の外堀を活用した水路や公園、テラスの配置といった都市整備を行っている。

本市でも一体的な回遊性のあるまちづくりによって、まちの活性化が実現できるよう、市民と連携し気運を盛り上げていくことが重要と考える。



常任委員会

レポート

野田市議会では、「総務」「環境経済」「文教福祉」「建設」の常任委員会を設置し、各委員会が所管する議案等を審査しています。

総務

令和6年度
一般会計補正予算（第7号）

サイクリングロードに

トイレが整備されます

多くの市民が使用できる便益施設として、休憩所及びトイレが金野井大橋の南側に整備されます。

保育所の空調設備が

更新、新設されます

中根保育所及び福田保育所の保育室空調設備のうち、経年劣化により性能が低下したものが更新されます。

また、中根保育所及び北部保育所の調理室は、現在空調設備が設置されておらず、労働環境を改善する必要があることから、新たに空調設備が設置されます。

なお、園児や調理員などの熱中症の危険性もあることから、令和6年度中に設計業務を終え、7年6月末までに空調設備の更新及び新設が予定されています。



給食単価の高騰により

補正予算が計上されました

学校給食費は、令和6年度に改定されましたが、改定に伴う増額分及びさらなる物価高騰分は、全額公費負担とされています。

9月までの賄材料費の執行状況は、改定後の基準単価を大きく上回っており、物価高騰によるものかどうかの検証にはなお時間を要する見込みです。今回の補正予算は、賄材料費の不足分に対して計上されたものです。

なお、7年度以降の学校給食費の適正な在り方については、今後の物価高騰の見込みや国等の動向を踏まえた上で、学校給食運営委員会で協議されます。



指定管理者が 決定されました

■指定管理者の指定

令和7年3月31日をもって指定の期間が終了する野田市斎場及び野田市関宿斎場並びに梅郷駅東口市営自転車等駐車場について、4月1日以降の指定管理者が決定されました。

委員からは、野田市斎場と野田市関宿斎場を一括管理する背景について質疑があり、当局から、効率的な職員配置や円滑な斎場運営を図るためとの答弁がありました。そのほか、委員からは、指定管理者候補者採点結果に対する市の見解などについて質疑がありました。

施設名	指定管理者	指定の期間
野田市斎場 野田市関宿斎場	シナネン アクシア（株）	令和7年4月1日～ 令和12年3月31日
梅郷駅東口市営 自転車等駐車場	友輪（株）	令和7年4月1日～ 令和12年3月31日

新学校給食センターが 建設されます

■学校給食センター新築工事請負契約の締結

現在の学校給食センターの老朽化に伴い、安全安心でおいしい学校給食の提供を継続していくため、学校給食センターが新築されます。また、国が定めた学校給食衛生管理基準及び大量調理施設衛生管理マニュアルに適合し、さらにHACCP（ハサップ・危害分析重要管理点）の概念も取り入れた衛生的かつ安全な施設として設計されます。

構造は鉄骨造2階建てで、工期は令和8年6月末までとなっています。

委員からは、ハサップの概念について質疑があり、当局から、食中毒菌汚染や異物混入等の危害要因を除去または低減させるために特に重要な工程を管理し、製品の安全性を確保しようとする手法であるとの答弁がありました。そのほか、委員からは、新給食センターに面した通学路の安全対策や新給食センターの運営方法及び稼働までのスケジュールなどについて質疑がありました。

市道として認定しました

■道路線の認定

川間11356号線、川間11357号線、川間11358号線、東部44110号線、南部53115号線及び関南93929号線を新たに市道として認定しました。

委員からは、宅地開発に伴う周辺道路の安全対策について質疑があり、当局から、警察と協議の上、路面標示等の注意喚起やカーブミラーなどを新設し、安全確保に努めているとの答弁がありました。そのほか、委員からは、市道の雨水排水対策について質疑がありました。



建設委員会現地視察

付託議案の詳細、審議内容、討論等は市議会ホームページをご覧ください。▼



一般質問

市政を問う



12月定例会では19人の議員が一般質問に登壇しました。こちらでは質疑と答弁を抜粋し、要約したものを紹介します。

※QRコードから、4月30日まで一般質問の動画をご覧ください。5月1日以降は、議会ホームページの録画中継をご利用ください。

防犯対策について



政清会
中村 裕介

議員



問

電話de詐欺の発生状況及び対策について伺う。

答

令和4年は、発生件数36件、被害額5千228万5千276円、5年は、発生件数28件、被害額5千268万3千296円、6年は9月までで発生件数15件、被害額3千888万4千518円となっている。

対策としては、市内で予兆電話や被害が発生した際に、いち早くまめメールや市報を通して、市民に詐欺被害の防止に向けた情報発信を行っている。さらに、防災行政無線や広報車両を活用した情報発信も行っている。

高齢者や犯罪遭遇リスクの高い世帯への対応として、電話機に特殊詐欺対策アダプタを取り付ける際の費用に補助金を交付し、詐欺被害の防止に努めている。

他の質問

- ・自治会集会所施設整備事業補助金
- ・ごみ集積所

今後の清掃事業について



六諭会
竹内 美穂

議員



問

今後の清掃工場建設に対する見解を伺う。

答

現在、自区内処理を基本に、広域処理も検討しているが、結論にはまだ時間を要する状況である。

現清掃工場を24時間稼働にして長寿命化を図ることについては、人員やごみ量の課題がある。さらに、修繕費の削減や施設の延命ができるかは、未知数である。

しかしながら、現清掃工場は、新耐震基準に合致した頑強な躯体のため、基幹的設備等改良工事を行うことで、安定的な稼働と長寿命化を図ることは可能であり、その際には、24時間稼働も有効である。また、費用面でも国の交付金と地方債が活用できることから、新たな選択肢の一つとして考えていきたい。

他の質問

- ・マイナンバー活用促進



公明党
小林 裕子
議員



子育て支援について

問

子育てネットワークゆつくくが行っている「虐待にストップ」子どもの命を守る応援団活動との連携について伺う。

答

当該活動は、地域の誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指した啓発活動であると同っている。その中で虐待を未然に防ぐための傾聴や、DV・暴力につながるジェンダー（性差）について学ぶ講演会などが行われている。

令和2年8月に開催された公開シンポジウムでは、児童虐待防止の対応をテーマに、子ども家庭総合支援課職員を講師として派遣した。あらゆる虐待防止には、市民、関係機関、関係団体などの地域社会の協力が不可欠であることから、今後も当該活動と連携していきたい。

他の質問

・野田市虐待防止条例



民主連合
小椋 直樹
議員



外国人の子供への就学支援について

問

市の取組の現状について伺う。

答

令和3年度に県が策定した外国人児童生徒等教育の方針では、日本語指導体制の構築、研修機会の拡充、不就学児童生徒の対応について重点的に取り組むとされ、本市もこの方針にのっとり対応している。

日本語指導体制の構築に当たっては、一つの学校に日本語指導が必要な児童生徒が18名以上在籍している場合に、県の日本語指導担当教員を1名配置している。

また、研修機会の拡充では、県や市が主催する研修会に教員や外部人材が参加して、担当者の資質・能力の向上を図っている。

さらに、不就学児童生徒の対応では、住民登録時の就学手続を徹底している。さらに就学前健診等の案内を送付し、不就学児童生徒が発生しないよう努めている。

他の質問

・独り暮らしの高齢世帯への支援



のだみらい
谷口 早苗
議員



鈴木貫太郎記念館の再建について

問

新たな記念館建設の立地、事業費及びその他運営の実現性を伺う。

答

鈴木貫太郎内閣の閣僚や地元関係者の顕彰活動により、貫太郎翁の住居の隣に記念館が建設された経緯から、新たな記念館も当住居跡に隣接して建設すること大きな意義があると考えている。

また、博物館法の登録基準を満たす登録博物館として、資料の収集・保管・展示、研究調査、教育普及活動等を継続的に安定して実施できる記念館を目指していく。

さらに、施設の構成、配置、規模、管理運営、人員体制の検討や事業費の算出など具体的な内容を盛り込んだ再建基本計画の策定に着手している。今後は、学識経験者から意見を頂きながら、再建の早期実現に取り組んでいきたい。

他の質問

・猫の不妊・去勢手術等推進事業



日本共産党野田市議員
星野 幸治



救急搬送について

問

10月以降の医療機関への救急搬送状況を伺う。

答

小張総合病院はベット満床などの要
因で減少傾向となっており、キッコー
マン総合病院や野田病院は増加傾向にある。
そのような中、令和6年度は、医師会との協
議に基づき、救急告示病院の協力によって積
極的に救急患者を受け入れていただいております。
救急搬送に問題は生じていない。

救急要望への対応としては、救急救命士の
観察の下、傷病者の状態などを考慮し、市内
外を問わず搬送先の医療機関を選定している。
また、県が導入した救急医療等業務支援シス
テムを使用し、複数の医療機関に一齐に受入
れの可否を照会し、選定時間の短縮を図って
いる。

他の質問

- ・生活保護行政とケースワーカー
- ・日常生活用具給付等事業への支援



市民ネットワーク
小室 美枝子
議員



公共施設としての

市営住宅の在り方について

問

民間のアパートの活用とその課題につ
いて伺う。

答

初期投資を抑制でき、また供給まで
の期間を短縮できる民間住宅借上げ制
度の導入に向け、現在制度設計に着手したと
ころである。

課題としては、人口減少社会の到来で、共
同住宅の供給過多がこれまで以上に進行する
中で、市営住宅の必要戸数をどう捉えるのか。
また、既存の市営住宅に入居されている方が、
住み替えに対し、環境の変化をどう感じるか
などが挙げられる。

令和8年度中の本制度の導入に向けて、入
居される方のニーズを的確に把握し、どのよ
うな形態の借上げがよいのか、詳細に検討を
重ねたい。

他の質問

- ・景観計画及び景観条例への市民の関心
- ・土曜授業



野田の明日を考える会
金木 祐輔
議員



強盗事件に対する

市の防犯対策について

問

防災行政無線及び広報車両を活用し
た市民への注意喚起や市を挙げて防犯に
力を入れていることを市内外にアピールするこ
とへの見解を伺う。

答

防災行政無線や広報車両の運用は、
防犯効果が最大限発揮できるよう警察
からの依頼により運用を行っている。今後も
引き続き、警察と連携した運用を行ってい
きたい。

また、市の防犯対策については、野田市防
犯組合、警察、市の3者が一体となって防犯
活動を行っている。

これらの取組を市内外へ周知することは、
防犯意識の向上や犯罪抑止に有効であるた
め、今後も広報媒体を活用した情報発信に努
めたい。

他の質問

- ・山崎小前あそびの広場の整備、周知



いちいの会
河井 哲弥
議員



関宿パークMOPS

(関宿総合公園) 体育館について

問 サブアリーナのエアコンの利用料減免について伺う。

答 利用料金は、学校の事業として児童生徒が使用する場合や障がい者が使用する場合、公共性、公益性の高い事業で使用する場合は減免対象としている。

しかしながら、スポーツは幅広い年齢の方々が交流できるものであることから、高齢者であることのみを理由とした減免は、公平性の観点から難しいと考える。

なお、現在の利用料金は、当該体育館の開設当初から、消費税改正による見直し以外行っていない。さらに、当該体育館が災害時の避難所に指定されており、メインアリーナにも空調の設置を予定していることから、今後は近隣の水準を比較し、料金の見直しを行っていききたい。

他の質問

・ 防犯対策及び被害者救済の取組



政清会
深井 和幸
議員



学校プールについて

問 活用実態及び今後の展望について伺う。

答 小中学校では、6月中旬ごろから7月中旬にかけて、学習指導要領で示された水泳指導に取り組んでいる。また、小学校では、消防の協力の下、着衣泳を実施するほか、夏季休業中は、学校の実態に応じて水泳指導を行っている。

しかし、プールの管理や指導が教員の負担となることや、老朽化が激しく修繕が必要な学校が多数ある。このことから、室内温水プールを軸として整備が予定されている総合公園水泳場で、年間を通じて水泳授業が行えないか検討しているところである。その中で、学校プールを継続した場合と総合公園水泳場に集約した場合の財政負担の比較検証についても行っていききたい。

他の質問

・ 犯罪被害者支援及び再犯防止の取組
・ 公共工事の品質確保



六諭会
川崎 貴志
議員



学校配置適正化について

問 福田地区の義務教育学校でどのような教育を目指すのか、また他の学区における義務教育学校の開校等について伺う。

答 福田地区の義務教育学校では、9年間を見通し、系統性・連続性を確保した教育課程を編成・実施する。また、地区の特色を生かした、よりよい教育を実践していく。なお、詳細については、教育委員会を中心に、福田地区の各学校と研究、検討を重ねていきたい。

また近年、児童生徒数の減少が加速していることから、小中学校の適正規模・適正配置等について具体的議論を行う時期が来たと考えている。そのため、市内全体の具体的な取組方針を、今後の行政改革推進委員会で御審議いただきたいと考えている。

なお、取組方針では、学校や地域の特性を踏まえ、統廃合により、魅力ある学校づくりにつなげることが重要である。義務教育学校の導入の検討も含め、子供にとってよい教育環境となる方針としたい。



公明党
桜田 康則

議員



健康・スポーツ

ポイント事業について

問 当事業の参加状況や他の賞品の採用について伺う。

答 令和5年度は、4千51人に賞品を交付している。年代別の交付者の内訳は、30代以下の若年層が少なく、70代が最多となっている。また、交付した賞品の内訳は、クオカードが最多となっている。

当事業については、若年層の参加が少ないことや申請台紙記入の煩雑さ、賞品到着までの期間が長いといった課題があるため、7年3月に健康づくりアプリを導入する。アプリでは、個人の取組が見える化され、参加者のランキングを確認できるため、利用者の継続意欲を一層高められると期待している。

また、賞品については、デジタルギフトとすることで検討している。

他の質問

・がん検診及び特定健診の受診率向上



民主連合
古矢 千晴

議員



コンビニ交付について

問 交付手数料を下げることで、市役所や出張所等の窓口の混雑緩和が図られると考えるが、市の見解を伺う。

答 コンビニ交付サービスは、全国のコンビニエンスストアに設置されているマルチコピー機を利用したサービスで、市民課窓口開設時間以外でも利用可能であり、マイナンバーカードの普及の一助となっていると認識している。さらに、市役所や出張所等に行く必要もなく、一般的に窓口よりも短時間で証明書を取得できるサービスとして非常に有効であると考えている。

市としては、手数料を下げるまでもなく、現状でも十分有益性が確保されていると考えている。そのため、引き続きマイナンバーカードの交付の際や市報、ホームページ、まめメールなどを通じて周知に努めたい。



のだみらい
庄司 真生

議員



自殺防止対策の推進について

問 自殺防止対策の取組について伺う。

答 ホームページでの相談窓口や相談機関の紹介に加えて、令和2年度には、各相談窓口を記載したリーフレットを作成し、関係機関への配架と全戸配布を行った。さらに、子供や若者に対しては、市内小中学校でSOSの出し方授業を年2回実施している。

今後は、地域におけるネットワークの強化、自殺対策を支える人材の育成、市民への啓発と周知、生きることの促進要因への支援の四つを基本施策として取り組む。さらに、子どもや若者に加え、高齢者、生活困窮者に対する自殺防止対策も重点施策として取り組む。

なお、支援者自身が心身とも健康であることが重要であるため、家族や介護者、教職員など支援者のケアにも努めたい。

他の質問

・公立中学校における部活動の地域移行



六諭会
邑樂

議員
等



新堆肥センターについて

問

有機農業との連携や新堆肥センター整備の課題と方向性について伺う。

答

有機農業には、有機肥料であるもみ殻牛ふん堆肥が最適であると考えている。そのため、剪定枝堆肥との配合割合などについて検証を行い、栽培する野菜や有機農業のほ場に合わせた数種類の堆肥を生産していく。

新堆肥センターの整備に当たっては、場所の選定が一番の課題と考えている。また、有機堆肥の生産に最適である、牛ふんを運搬する際の環境対策や臭気対策のほか現在の堆肥センターを残すのか、規模を縮小するかなど、様々な課題がある。

今後は、引き続き他自治体の堆肥センターの視察や調査を行うとともに、堆肥の質の向上、混合比率の異なる数種類の堆肥の生産も検討していく。

他の質問

・有機農業の推進



公明党
吉岡

議員
美雪



HPVワクチンについて

問

高校1年生、キャッチアップ接種対象者及び中学3年生の接種者数並びに周知方法について伺う。

答

令和6年10月までの6年度高校1年生相当の接種者数は、1回目終了者59人、2回目終了者86人、3回目終了者67人となっている。キャッチアップ接種対象者の接種者数は、1回目終了者64人、2回目終了者532人、3回目終了者1千320人となっている。

また、6年10月までの6年度中学3年生の接種者数は、1回目終了者61人、2回目終了者52人、3回目終了者26人となっている。

周知に当たっては、市報、ホームページのほか、4年度と5年度には個別通知を行っている。7年度は、定期接種の最終年度に当たるため、市報、まめメールに加え、個別通知も検討したい。

他の質問

・水害対策
・マイナ保険証



民主連合
滝本

議員
恵一



宅配ボックスの設置について

問

設置の推進や市の補助金の導入について伺う。

答

宅配ボックスの設置により、再配達率が減少しているとの実証実験結果があることは認識している。

しかし、宅配ボックスは収納できる大きさに制限があることや一つの配達物を収納する使用できなくなる制約がある。また、再配達の削減策としては、置き配の指定や受取時間の指定など、利用者も様々な選択が可能となっている。再配達の削減は、温室効果ガスの排出削減に資するものであるため、市としても必要性や取組方法を周知したい。

市の補助金については、前述のとおり、制約があることや宅配ボックスの利用者が限られていることから、導入する考えはない。

他の質問

・市職員の通年輕装化
・ダンスが練習できる屋内公共施設



のだみらい
栗原 基起
議員



職員の接客接遇について

問 接客接遇向上の取組やマニュアルの作成、市民アンケートの実施に対する市の見解を伺う。

答 身だしなみやマナー、コミュニケーションスキル、メンタルヘルス等の研修を若手職員や管理職に対して実施している。そのほか、新規採用職員や主事級職員に対しては、よりよい接遇の習得に向け、ロールプレイング研修も取り入れている。

また現在、身だしなみや窓口対応、職員としての振る舞い、接遇、職員の多様性等に対応した野田市職員応対マニュアルの策定に向け検討を重ねている。

職員の窓口対応等に関するアンケートの実施については、接遇の現状把握や向上の観点から有効であると考えている。今後は、スマートフォン等で回答できる市民アンケートを実施したい。

他の質問

・消防団の活動



公明党
内田 陽一
議員



子供たちへの

自転車運転教育について

問 現状と課題、今後の取組について伺う。

答 小学校では、高学年を対象に、野田警察署の協力で安全運転指導を行っている。また、野田交通安全協会寄贈の冊子を小学3年生に配布し、啓発に努めている。

中学校では、保健体育の授業などで定期的に安全運転の指導を行っている。また、生徒総会や集会等で、子供たち自らが注意喚起を行い、事故防止に努めている。

課題としては、登下校中の危険な運転やヘルメットの未着用などが挙げられる。こういった行為が見られた際は、個別に指導するほか、臨時集会で指導している。

今後は、効果的な安全指導を研究するとともに、関係各所と連携し対応していく。

他の質問

・保育士確保対策
・介護人材確保対策
・市庁舎整備

議会中継の御案内

1 野田市
検索にアクセス
<https://www.city.noda.chiba.jp/index.html>

2 情報を探す
のだ市議会をクリック

3 議会中継・会議録検索
議会中継
会議録検索(外部リンク)
議会中継をクリック

4 野田市議会本会議の様子はライブ中継と録画中継で、なお、システムの動作環境は、Windows:Internet Explorer 10.7(Lion)以上 スマートデバイス:Android OS(A...
議会中継(外部リンク)をクリック

5 野田市議会 議会中継
視聴したい議会をクリック

QRコードからでも検索できます。

ライブ中継は、3月、6月、9月、12月に開催する定例会及び臨時会開催中にパソコン、タブレット端末、スマートフォン等でご覧いただくことができます。

※議会中継の視聴は無料ですが、視聴に対する通信料等が発生しますので、ご注意ください。

議案等の審議結果

12月定例会の審議結果

議案番号	件名	審議結果
認 第 1 号	専決処分の承認(令和6年度一般会計補正予算(第6号))	承認・全会一致
議案第1号	手数料条例の一部改正	可決・全会一致
議案第2号	障がい者福祉手当支給条例の一部改正	可決・全会一致
議案第3号	斎場及び関宿斎場の指定管理者の指定	可決・賛成多数
議案第4号	梅郷駅東口市営自転車等駐車場の指定管理者の指定	可決・賛成多数
議案第5号	学校給食センター新築工事請負契約の締結	可決・全会一致
議案第6号	災害対策用備蓄品(トイレ袋)の購入	可決・全会一致
議案第7号	防護服の購入(追認)	可決・全会一致
議案第8号	小中学校教師用教科書及び指導書の購入(追認)	可決・全会一致
議案第9号	小中学校教師用教科書及び指導書の購入(追認)	可決・全会一致
議案第10号	小中学校教師用教科書及び指導書の購入(追認)	可決・全会一致
議案第11号	道路線の認定	可決・全会一致
議案第12号	道路線の廃止	可決・全会一致
議案第13号	損害賠償の額の決定及び和解	可決・全会一致
議案第14号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議	可決・全会一致
議案第15号	令和6年度一般会計補正予算(第7号)	可決・全会一致
議案第16号	令和6年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決・全会一致
議案第17号	令和6年度介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決・全会一致
議案第18号	令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決・全会一致
議案第19号	一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正	可決・全会一致
議案第20号	令和6年度一般会計補正予算(第8号)	可決・全会一致
議案第21号	令和6年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	可決・全会一致
議案第22号	令和6年度介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決・全会一致
議案第23号	令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	可決・全会一致
議案第24号	監査委員の選任(齊藤清春氏)	同意・全会一致

発議番号	件名	審議結果
発議第6号	介護保険制度の根幹を支える訪問介護の存続と充実を求める意見書	可決・全会一致

請願・陳情番号	件名	審議結果
請願第5号	全ての子どもたちに行き届いた教育を求める請願	不採択・賛成少数
陳情第7号	核兵器禁止条約に署名・批准を国に求める意見書提出についての陳情	不採択・賛成少数

市議会ホームページには、審議結果のうち賛否が分かれたものについての議員別表決結果などを詳しく掲載しております。

<https://www.city.noda.chiba.jp/gikai/1028233/1028235/1043287.html>



3月定例会のお知らせ

2月26日 水曜日
開会の予定です

日程は2月20日（木）に開催予定の議会運営委員会で正式に決定します。

定例会の日程は市議会ホームページでもご覧いただけます。

開 会

2月26日(水)

3月 5日(水)

6日(木)

7日(金)

10日(月)

11日(火)

12日(水)

13日(木)

14日(金)

17日(月)

21日(金)

閉 会

会期の決定、
議案上程、市政一般報告
提案理由説明、議案質疑、委員会付託

一般質問

常任委員会（議案等の審査）

予算審査特別委員会
（令和7年度各会計予算の審査）

委員長報告、質疑、討論、採決

編集後記

冬が深まり、春の訪れが待ち遠しい季節となりました。

今号では、令和6年の議会活動として、昨年1年間の振り返りを行っています。

私も、昨年の途中から初めて広報委員となり、記事の編集に携わせていただきました。見やすく、分かりやすい市議会だよりとなったでしょうか。

令和7年も皆様に身近に感じてもらえる市議会となるよう、広報委員として力を尽くしたいと思います。そして、この市議会だよりが一人でも多くの方に手に取っていただき、一読してもらえたら幸いです。

委員 谷口 早苗

議会だよりに掲載する 広告を募集



現在、令和7年度の議会だよりに掲載する広告を募集しています。

広告は、令和7年5月1日、8月1日、11月1日、令和8年2月15日発行の各議会だよりの最終ページに掲載する予定です。詳細は、市議会のホームページを御覧ください。

【問合せ】議会事務局

【電話】04-7124-0109



相続の手続きを丸ごとお引き受けいたします！

亡くなった後の手続きは
こんなに大変です！！

1. 親が亡くなった後、最初に迎えるピンチ！
預金口座の凍結を解除するには！
2. 申告ミスすると「追加金」！
知らなかったでは済まされない相続税の申告
3. 一つでも忘れると、あとが大変。
役所に出す書類、役所でもらう書類

このような煩雑な相続のお手続きは、
私たち専門家にお任せください！

一般社団法人 相続手続支援機構

TEL 0120-888-381

税理士法人 永光パートナーズ

こんなお悩みはございませんか？

平日は仕事で、
役所に行く
時間がない

相続が発生した
が、何をしたら
よいかわからない

専門家に任せるに
してもどの専門家に
任せてよいのかわからない

高齢のため自分で
手続きを進めるのは
体力的にも限界が・・・



個別無料相談は
こちらを読み込んで
お申し込みください

のだ市議会
だより

No.165 令和7年2月15日発行／野田市議会広報委員会

〒278-8550 千葉県野田市鶴奉7-1 TEL.04-7125-1111

野田市議会ホームページ <https://www.city.noda.chiba.jp/gikai/index.html>

野田市議会

検索

